

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年 3月 15日

事業所名 放課後等デイサービス リーる

保護者等数 34 回収数 24 割合 70%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	6			○いつも清潔です(リーる 便りの写真等を見て!) ・よく確認していません。	中庭もうまく活動スペースとして利用 していきたいです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	5			○時々、アドバイスももらっています。 ・利用するたびに確認するわけではないので分からない。 ・適切な数がわからない。 ・職員人数が分からないです。	4月より重要事項説明書が変わるので改めて伝えていきたいです。職員紹介を続けて年1程で配布していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	7	1		○適切だと思います。	3段の階段に手すりを設置しております。歩行に支援が必要なお子様には、必ず職員が同行し安全に上り下りができるよう留意しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	1			○あります。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23	1			○工夫されています(連絡帳の記載にて) ○色々な活動プログラムがあり、子ども達が色々な経験ができるので良い。	今後も色々な活動を通して、スモールステップでできるようにプログラムを作成していきたいと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか					今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため	今年度は感染症予防のために実施していませんが、例年では学童VI-VAとのドッチビー大会や寿デイサービスの敬老会への参加、ハロウィン行列でスイミング・学童VI-VA・寿デイサービスへ仮装してお菓子をもらいに行くなどのイベントを実施しています。
保護者	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	3			○その都度分かりやすく説明等あります。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	1			○出来ています。 ・利用日数が少ないので難しいですね。 ・保護者の時間の都合が合わなく話すチャンスがない。	連絡ノートや電話、LINE、送迎時の引き継ぎなどで情報共有を続けていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	8			○助言(アドバイス)あります。 ・面談、今はやりづらいですね。 ・保護者の時間の都合が合わなく話すチャンスがない。 ・面談とか、個々に難しいかと思いますが、リモート(電話かLINE)でやる方法もあるかと思っています。	重要事項説明書の変更に伴い面談の機会を増やしていきたいと思います。感染症予防のためリモートでの面談も考えていきたいと思っています。

への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため				今年度は、感染症予防のため開催できませんでした。次年度は、感染予防に留意しながらの開催を計画しています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	2		○すぐに対応してもらっています。 ○苦情が無い為	今後も何かあれば迅速に対応していくよう努めてまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24			○配慮あり。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	3		・ちょっと分かりません。	・毎月だよりにてお知らせしています。自己評価の結果をHPに掲載した時に改めてお知らせしたいと思えます。
	14	個人情報に十分注意しているか	24			○信じています。	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	11	1	・よくわかりません。 ・ちょっと分かりません。	保護者と共有できるようマニュアルを配布したいと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	7	1	・多分・・・ ・ちょっと分かりません。 ・避難訓練とかやっていますか？しおりとかもありますか？	避難訓練を年2回行っています。保護者にだより等で改めてお知らせいたします。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	23	1		○はい、楽しみにしていると思います。 ○楽しみにしています(おやつ込みで！)	お子様一人ひとりにとって“安心して楽しめる場所”であるよう、これからも職員一丸となって取り組んでまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	24			○いつもありがとうございます。 ○支援(活動)の多さがgoodです。 ○毎日、楽しみに通所しています。いつもありがとうございます。	お子様にとって必要な支援と様々な活動を提供できるように取り組んでまいります。 たくさんのご意見ありがとうございます。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 15日

事業所名 放課後等デイサービス リーる

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>				中庭も活動スペースとして活用する。
	2 職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			人員数が欠けることがないようにシフトを組んでいる。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		<input type="radio"/>			階段に手すりを設置している。安全に上り下りができるよう職員が同行している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			月1回以上のミーティングを中心に職員同士が話し合う時間を確保し、業務を進めている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		<input type="radio"/>			昨年度の評価を基に業務を改善した。感染症予防の観点から保護者会や面談の機会を設けることができず、手紙だけでは十分に周知することが難しい。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			ホームページのトップにリンクを貼り、閲覧しやすいようにしている。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			<input type="radio"/>		外部評価を行ってくれるパートナーを探している。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		<input type="radio"/>			今年度は事業所内の人材で実施したが、次年度は外部講師による研修を予定している。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している		<input type="radio"/>			直接会って話を聞く機会を設けることが難しかったため、文書や電話によってアセスメントを行った。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		<input type="radio"/>			標準化されたアセスメントツールを使っているが、よりよいものはないかと模索している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			子どもたちの話し合いの結果を取り入れながら決定している。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			ICT機器を活用するなど工夫をしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		<input type="radio"/>			感染症予防のため外出が制限されてしまい、休日や長期休暇だからこそできるはずのプログラムを実施することができなかった。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			個別活動は、子どもたちが選択・決定できるようにしている。集団活動では、子どもたちが話し合い、内容を決定している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			送迎や活動内容などの確認と役割を分担し、効率よく業務をすすめるようにしている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			日報として書き残すことで、いつでも確認できるようにしている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			複数の職員が記録することで、支援の検証・改善につながっている。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			担当者が会議に参加し、様々な意見や思いを汲み取り、計画を作成している。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	<input type="radio"/>			複数の活動を準備し、子どもたちが選択・決定できるようにしている。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	<input type="radio"/>			担当者が会議に参加し、様々な意見 や思いを汲み取り、計画を作成してい る。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている		<input type="radio"/>			一部の学校からは直接行事や下校時 刻の情報をもらうことができてい る。しかし、保護者を通して、送迎時間 の確認を行っている子がほとんどである。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている		<input type="radio"/>			保護者を通して、情報を受け取って いる。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている			<input type="radio"/>		就学前に利用していた施設について、 情報共有することは、ほぼない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している		<input type="radio"/>			保護者が情報の提供を許可し、次の 事業所等が情報提供を求めてきた場 合は実施する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている			<input type="radio"/>		研修の機会を検討している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>		交流会を予定していたが、感染拡大 防止のため中止とした。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している			<input type="radio"/>		機会があれば、参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	<input type="radio"/>			連絡ノートや電話などを活用し、利用 時の様子や活動内容を常に知らせて いる。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている			<input type="radio"/>		感染拡大防止のため、実施をしなかつ た。	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			書面を読み上げながら、説明を行っ ている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている		<input type="radio"/>			連絡ノートや電話を活用し、支援をし ている。個人面談の機会を設け、より 協力できるようにしたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している			<input type="radio"/>		感染拡大防止のため、実施をしなかつ た。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	<input type="radio"/>			子どもや保護者から訴えがあった場 合には、事実をすぐに確認し、迅速か つ適切に対応するようにしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	<input type="radio"/>			毎月、便りを発行している。必要に応 じてLINEも活用してお知らせしてい る。	
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>			整理整頓に気をつけ、鍵付きの書庫 に保管するなど適切に管理をしてい る。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			思いを共有できるように様々な方策を 取るようにしている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に関わった事業運営を図っている			<input type="radio"/>		感染拡大防止のため、実施をしなかつ た。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		<input type="radio"/>			策定してあるが、十分に保護者へ周知ができていない。保護者用として配布する予定である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		<input type="radio"/>			年2回行っている。津波や不審者など様々な事態を想定し、訓練を工夫したい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>			ミーティングを定期的に行い、子どもとの関わりについてふりかえりしている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		<input type="radio"/>			行っていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>			食事やおやつなど、子どもに提供する前に確認をしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>			記録を残し、それを基に事例集を作成し、共有している。	